

【授業科目】医療英語 Medical English Communication

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
Daniel T. Kirk	1年次後期	必修	2	30	講義		卷末掲載	可
授業概要 (内容と進め方)及び課題に対するフィードバック方法	授業概要／看護の専門英語と看護技術の基礎を学べるように実用的医療英語のコースです。英語で先生と学生同士は医療専門家と患者さんとコミュニケーションに重点を置いた英語の学習が中心です。患者さん又は他の看護師さんの文化を理解しながら英語でコミュニケーションをとれるようにします。課題に対するフィードバック方法／提出されたレポートにコメントをつけて返却する。							
授業の位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け看護を主体的に学び、人間としての自己の成長に努め、専門職としてのキャリアの基礎を形成することができる」の達成に寄与している。							
到達目標 (履修者が到達すべき目標)	①文法がとてもシンプルですが、医療専門的な単語が多いです。 ②患者さんと英語ではなしができる。 ③他の医療専門家と英語で話して、文章でやり取りができるようにします。							
時間外学習に必要な内容・時間	毎週Medical English Log 2.0を書いて、提出します。その書いた内容について、先生とのコミュニケーションをします。単語と会話を覚えるのは重要になります。 第2回～15回事前学習：ビデオを見て、関連している文を読んで、授業に参加する。(各60分) 第1回～15回事後学習：Medical English Log 2.0に書かれたコメントの返事を書いて、一週間分のことを書きます。(各30分) ※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合：予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合：予習+復習1時間/1回)(1単位8回科目の場合：予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。							
授業計画	第1回 Overview- Where people live 第2回 Communication 第3回 Family roles and organization 第4回 Work force issues 第5回 Test 第6回 Biocultural ecology 第7回 High-risk behaviors 第8回 Nutrition 第9回 Pregnancy and childbearing practices 第10回 Test 第11回 Spirituality 第12回 Healthcare practices 第13回 Death rituals 第14回 Time 第15回 Test						全て Daniel T. Kirk	
評価方法 評価基準	小テスト、Medical English Log 2.0、90%、期末試験 10%。							
教科書	なし				参考書等	なし		
学生への助言等	In this class we will work together to acquire the language skills necessary to communicate in English with other healthcare professionals and with patients alike.							